NEWS RELEASE

2013 年 5 月 23 日

シリコンラボ、業界最小クラス実装面積で省電力を実現する PCI EXPRESS 用クロック・ジェネレータ「Si5211x」ファミリを発表

民生機器、組み込み、ストレージ、サーバ、通信アプリケーションの電力消費を削減し設計を簡単にする、
新 PCIe クロック・ジェネレータ

卓越したアナログ設計技術で、高性能ミックストシグナル IC を設計・販売するシリコン・ラボラトリーズ社（本社: 米テキサス州オースチン、Nasdaq: SLAB、以下：シリコンラボ）は、業界をリードする PCIe タイミング・ソリューションの製品ラインナップに、業界最小クラスの実装面積と消費電力を実現した 1 出力および 2 出力の PCI Express（PCIe）クロック・ジェネレータの新製品「Si5211x」ファミリを発表しました。Si52111/Si52112 はスペース、電力消費、システム・コストの削減が重要課題であるハイボリュームの民生機器、組み込み、通信、事業用アプリケーションを対象にした、PCIe Generation 1/2/3 規格の厳しい仕様要求に準拠したクロック・ジェネレータです。

Si5211x は現在量産数量を供給可能で、1 出力（Si52111）と 2 出力（Si52112）バージョンがあり、10,000 個時の単価は 0.53～0.91 米ドルです。PCIe アプリケーションの開発を促進する、使い方が簡単な評価プラットフォームを用意しており、2 出力 PCIe クロック・ジェネレータ評価ボードの Si52112-B4-EVB は 100 米ドル（メーカ希望小売価格）です。PCIe クロック・ジェネレータおよびバッファ製品の詳細情報と、サンプルおよび開発ボードに関する情報は、シリコンラボ Web サイトをご参照ください（www.silabs.com/pci-express-clocks）。

Si5211x は、特に産業標準の PCIe コネクティビティを必要とするデジタル・カメラのような、省スペース、省電力の民生電子機器に最適です。これらの民生アプリケーションに要求される小さなフォーム・ファクタに応えるため、Si5211x は PCIe タイミング市場で最も小型な 3mm x 3mm の TDFN パッケージで供給されます。消費電流は 15mA 以下で競合デバイスの 1/8 を実現しており、システムの確実性を向上させつつ容易にグリーン・パワー規制に適合することができます。また、ジッタは PCIe の要求に対して最大 50%のマージンを持っており、ビット・エラーが低減されシステムの確実性が向上します。

省電力と高いジッタ・マージンに加え、Si5211x には革新的なプッシュプル出力バッファ・テクノロジーが使われています。既存のソリューションが必要とする終端抵抗と基準抵抗をすべてチップに集積しており、外付け部品は不要です。この集積化によって部品点数とボード・スペースが削減され、設計も簡単になります最も近い競合ソリューションは、1 つのクロック出力に対して最大 4 本の抵抗と、電流ソース基準抵抗 1 本を必要とします。これらの抵抗がチップに集積されていることの別のメリットとして、Si5211x の出力からレシーバ入力への伝送ラインを整然と引くことができ、基板設計が簡潔になり、クロック伝送ラインの不揃いによる信号の劣化をなくすことができます。

シリコンラボで、タイミング製品担当バイス・プレジデント兼ゼネラル・マネージャを務める Mike Petrowski はこうコメントしています。「PCIe インタフェース規格の採用が、ネットワーク・ストレージやサーバ以外のアプリケーションに広がり、PCIe 用クロック・ソリューションの小型化、高集積化、低消費化を加速しています。シリコンラボはこれらのアプリケーション要求に対して、業界最小サイズ、最低消費電力の PCIe 用クロック・ジェネレータを開発しました。非常に小型にもかかわらず、多くの機能が IC チップに集積されており、信号劣化を大幅に改善しています。」

タイミング IC の代表的な「ワンストップショップ」サプライヤであるシリコンラボは、業界で最も広範な PCIe 準拠クロック・ソリューションを提供しています。PCIe 用タイミング製品のラインナップには、省電力および低コストが主導の PCIe アプリケーション用の汎用標準クロック・ジェネレータとクロック・バッファはもちろん、PCIe 規格に適合するさまざまなクロック・フォーマットが必要な FPGA や SoC を使った設計用に、Web サイトでカスタマイズ可能なクロック・ジェネレータ/バッファも用意しています。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

＃＃＃

Silicon Laboratories, Silicon Labs 及び Silicon Laboratories ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ社 Dale Weisman (グローバル広報マネージャ)
TEL: （米国）1-512-532-5871 E メール: dale.weisman@silabs.com
公式 Twitter アカウント http://twitter.com/silabs 公式 Facebook アカウント http://facebook.com/siliconlabs
シリコンラボ製品紹介サイト www.silabs.com/parametric-search.

ミアキス・アソシエイツ 河西
TEL: 0422-47-5319 E メール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先
シリコン・ラボラトリーズ Y.K.
TEL: 03-5460-2411(代表) www.silabs.com